



昭和45年
開校

みどりの子 明るく やさしく 根気よく

緑が丘だより

第10号

令和4年2月発行
宇都宮市立緑が丘小学校
校長 樽井 圭子

新型コロナウイルス感染症の第6波により、今までにない感染爆発が起きています。本校では、マスク着用、三密回避、うがい・手洗いの徹底などを行っているところです。ご家庭におかれましてもお子様の体調管理等に努めていただき感謝申し上げます。

感染対策を行いながらも、子供たちが楽しく、そして充実した学校生活が送れるよう教職員一同頑張っています。

学校づくりへの取組

◇ 根気よく：給食週間の取組

1月24日～28日までを、本校では、学校給食週間と位置付け、昔の給食献立から世界の料理を提供する特別献立となりました。28日には、「宮っ子ランチ」で、かんぴょうの卵とじ汁やさといもコロッケが出されました。食事は、心身ともに健康な生活を送るために大切なことです。給食の時間を通して、自分の食生活を見つめ、食事への関心を高めていけるようにしています。



コロナ対応のため黙食



給食調理風景



宮っ子ランチ

◇ やさしく：シトラスリボン運動



シトラスリボン
をつけていま

シトラスリボン運動は、「ただいま」「おかえり」って、言い合える優しいまちでありますようにという思い、コロナウイルスにかかってしまった人、その病気を治すために頑張っている人を応援しようという気持ちをこめて展開しています。本校でもシトラスリボンを持っています。本校の合言葉 「明るく やさしく 根気よく」 をもとに自分にも相手にも優しい気持ちをもつこと、みんなと楽しく過ごすことの大切さを教えています。

◇陽南中学校区PTA 連絡協議会

「想いを形に・心を形に 無意識の加害者にならないために」 講師 齋藤 由紀子様
ご案内のとおり、2月13日（土）まで視聴ができます。保護者の皆様にとって参考となるご講演です。お時間のあるときにご覧ください。

令和3年度の学校評価について

令和3年度「うつのみやマネジメントシステム」全体アンケート結果から

☆ 児童・教員・保護者みんなの肯定的な評価が高かったもの（90%台）

- ・児童は、授業中、話をしっかりと聞いたり、発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。
- ・児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接してくれている。
- ・児童は、健康や安全に気を付けて生活している。
- ・学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。
- ・学校は、避難訓練や引き渡し下校、登下校の安全対策などを計画的に行い、危機管理対策を充実させている。

☆ 児童・教員・保護者みんなの肯定的な評価が低かったもの

- ・児童は、宇都宮の良さを知っている。
 - ・「小中一貫・地域学校園」の取組を行っている。
- ※ アンケート結果は、HPに掲載しています。

意見をもとにした次年度へ向けての学校の取り組み（予定）

人とのかかわりをおして

☆ 学力の向上をめざし、個別最適な学び、協働的な学びを考えた授業を展開する。

⇒ 宇都宮市モデルの充実

- ・話し合いや学び合いの時間を工夫する。
協働的な学び（聞く・伝える力の育成）
- ・まとめ振り返りの時間を工夫する。
自己評価力（検証、修正する力の育成）
- ・家庭学習の推進 ・ICTを活用した指導の充実

☆ きまりやルールを守ること・言葉づかいや挨拶について指導の徹底を図る。

⇒ ・自己指導力の育成

- ・「緑が丘小生活のきまり」の徹底
日常生活においての言葉づかい 相手を「〇〇さん」と呼ぶ。
- ・挨拶は、地域でも進んでできるようにしていく。
- ・あいさつ表彰などを通して意識の高揚に努める。

☆ 健康や安全に配慮した

⇒ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努める。（新しい生活様式の実現）
・交通安全ボランティアの方々と連携を図った安全指導
・養護教諭、学校栄養職員と連携した健康教育の推進

☆ 家庭や地域の皆様に「学校だより」「学年だより」等を活用し、積極的に情報を発信しながら取り組んでいきます。

※ 今年度も、緑が丘小学校ホームページで便りや日々の様子を発信していますので、御覧ください。（2月号から活動の様子を各種たより、学年だよりに掲載しています）